

記者発表資料

平成 31 年度 東京空港整備事務所の事業概要について

H31 年度事業費： 449.1 億円

事業の概要

羽田空港においては、首都圏空港の機能強化に向けて、飛行経路の見直し等により 2020 年までに空港処理能力を約 4 万回拡大する取組みを進めています。

平成 31 年度予定

平成 31 年度予算では、飛行経路の見直しに必要な航空保安施設、誘導路等の施設整備並びに重要インフラの緊急点検の結果を踏まえた対策として多摩川沿いの護岸の整備等を実施するとともに、駐機場の整備、国際線・国内線地区を結ぶトンネル（際内トンネル）の整備、川崎市・羽田空港を結ぶ連絡道路の整備、滑走路等の耐震対策及び 基本施設等の老朽化に伴う更新・改良を実施します。

事業の効果

- 護岸等の整備により、台風等による浸水への対策が強化されます
- 国際線・国内線の乗継ぎ経路の拡充等により利便性が向上します。
- 夜間駐機場の整備により、拠点空港機能が強化されます。
- 滑走路等の耐震対策により、地震発生後も航空ネットワークの機能低下が最小化されます。

主要整備事項



東京空港整備事務所ホームページ URL <https://www.pa.ktr.mlit.go.jp/haneda/haneda/>

発表記者クラブ
竹芝記者クラブ、横浜海事記者クラブ、神奈川建設記者会、 東京都庁記者クラブ、千葉県政記者会、東京航空記者会
問い合わせ先
国土交通省 関東地方整備局 東京空港整備事務所 担当 副所長 おおはし てるみ、第一工務課長 おち のりあき TEL 03-5757-2076 FAX 03-5756-4974